

互いに学び合い、育ち合い、わくわくいっぱい

キッズランド(年中組)、

ニンテンドーウインターフェスティバル(年長組)!!

年中のぱんだ組の子ども達数人が、2 月に好きな遊びの時間、砂場で「マック遊び」をしていました。遊びを振り返る中で、マック遊びが広がり、色紙を使って本物そっくりの立体的なハンバーガーやポテトフライを作りました。マックでは「お店の人がマイクを耳にかけてしゃべっているよ」「ハッピーセットで、おまけがもらったよ」等 経験を出し合いしながら どんどん遊びがふくらんでいきました。そして、みんなで忍者になって遊べる手裏剣を作ったり、ユーホーキャッチャーで遊べるようにプレゼントを作ったりしながら・・・みんなで「キッズランド」を作りました。



【ぱんだ組が  
らいおん組を招待】



【ハッピーセット  
の出来上がり】



【らいおん組が  
ぱんだ組を招待】



【ぱんだ組が  
りす組を招待】

また、年長のらいおん組は、今までの経験やゲームからイメージをふくらませ、「マリオジャンボリー（マリオのジャンボすごろく）」や「太鼓の達人」「たぬき商店」（子ども達の手作り小物）を作りました。名前は【ニンテンドーウインターフェスティバル】。自分達で話し合い、したいことを形にし、開きました。ゲームをする中でルールが確かでなかったり、みんなで共有できていなかったり、役割が明確でなかったり・・・に気づき、解決案を出し合いながら、制作してきました。



【たぬき商店の  
かわいい小物】

年少のりす組の子ども達も回を重ねるごとに、ルールが分かり、ぱんだ組や友達と一緒にキッズランドやニンテンドーウインターフェスティバルの遊びに参加しています。

一つ一つの経験がつながり、友達や他のクラスの遊びが刺激となり、学び合い、育ち合う経験となっています。3 月。本年度もいよいよラスト 1 カ月となりました。しっかり触れ合い一緒に遊びながら、素敵な思い出をたくさん作り、どの子も自信をもって 4 月を迎えてほしいと願っています。

幼稚園は、遊びがいっぱい、笑顔がいっぱい

夢がかなう所 ♪

「幼稚園は、子ども達の夢をかなえる所」だと、私は思います。幼稚園では、自分で決めることや「～したい」という思いを大事にしています。一人で、あるいは友達と話し合いながら遊ぶ中で、多くの驚き・発見・学びがあり、それが小学校の自覚的な学びにつながっていきます。遊びが充実すると、子ども達は満足し、次への意欲が高まります。



【何度も何度も繰り返される  
トロロおにごやこおりに  
ごっこ】



【子ども達の声から、マックご  
っこが展開】



【一人でもくくとマフラー  
を編む】



【何度も形やコースを替えて  
繰り返されるリレー遊び】



【子ども達の願いから・・・  
プールがスケート場に】



【りす組の劇遊びを見てから  
作ったかぶり物】

らいおん組からぱんだ組へ

リーダーボタンが引き継がれます！

残りあと 1 カ月余りでらいおん組は卒園となります。年長組のらいおん組から次期年長組になるぱんだ組の子ども達へ、掃除の仕方やうさぎの世話の仕方が引き継がれています。らいおん組の子ども達は、ぱんだ組の子ども達を気遣いながら、一緒に長い廊下をふき掃除したり、テラスや靴箱の掃き掃除をしたりしています。うさぎの世話も「うさぎは野菜を食べるよ、でも玉ねぎはだめ。パンも大好きなんだよ」と優しく語り掛けるように教えています。バトンを受け取るぱんだ組の子ども達も真剣そのもの。一生懸命らいおん組について動いています。当番をしてきたらいおん組の子ども達の経験は、1 年生への自信となり、ぱんだ組の子ども達の当番活動は、年長組としての自覚や責任感につながります。今後も応援をよろしくお願いします。

